

(別添資料1)

事業所名

スクラムライ放課後等デイサービス

### 支援プログラム

作成日

2025年

1月

28日

|           |   |   |   |     |                              |
|-----------|---|---|---|-----|------------------------------|
| 法人（事業所）理念 | 合同会社プロップが運営するスクラムライ放課後等デイサービスの理念は、『あなたの笑顔がみたいから』あらゆる障害を持つことにも対しそれを個性としてとらえ安全かつ安心に過ごせる場所を提供します。  |   |   |     |                              |
| 支援方針      | ★子どもにとって安全なスペースを確保し、心身ともに健康に育つよう支援を行います。★日常生活のマナー習得を目指し、あわてず子どものレベルにあわせ社会性をみにつけます。★療育を智育(知る、考える、行動する) 体育(体を動かす、健康増進) 道徳(人のもつ優しさを育む)を支援方針といたします。 |   |   |     |                              |
| 営業時間      | 9時  | 分から   | 18時   | 分まで | 送迎実施の有無<br>あり<br>宝塚市・伊丹市・川西市 |
| 支 援 内 容   |   |   |   |     |                              |
| 本人支援      | 健康・生活   | ☆身辺自立を目指し、正しい食事マナー・衣類の着脱・排泄の自立・忘れ物をしない持ち物管理、交通ルールを守る等、個人のレベルに合わせて取りくんでいきます。   |   |     |                              |
|           | 運動・感覚   | ☆毎日の公園遊び等をとおして、日常生活に体を動かす楽しさを覚え、器具や用具をいかしバランス感覚を養う。   |   |     |                              |
|           | 認知・行動   | ☆時間の概念を学び、始まりや終わりの時間(食事やトイレ)の合図をタイマーなどで示し、次の行動指針をボードなどを用い視覚から確認出来るように支援します。   |   |     |                              |
|           | 言語<br>コミュニケーション   | ☆子どものレベルにあわせた読み書き能力の向上を目指し、絵カードiPad操作やPC学習を適切に活用し環境の理解と意思の伝達がスムーズに出来るよう支援する。<br>☆外部講師を招き本格的な英語レッスン(ダンス・音楽を用いて)楽しみながら英語に慣れる。 |   |     |                              |
|           | 人間関係<br>社会性   | ☆指導員を介して自分のできること、できないことなど、自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ち感情や情動の調整ができるよう支援する。  |   |     |                              |
| 家族支援      | ☆毎日の様子や変化など送迎時に報告、連絡帳やラインアプリを活用し情報を共有。6ヶ月毎のモニタリングや支援計画作成時に面談し支援を共有する。   | 移行支援  | ☆通学する学校と情報共有や問題点等、意見交換を行います。                          |     |                              |
| 地域支援・地域連携 | ☆相談支援事業所や併用する他の放課後等デイサービスと情報共有意見交換などを行います。  | 職員の質の向上   | ☆毎日の朝礼や終礼にて職員全員で、当日利用者の状況確認<br>☆月毎のテーマを決めた会議や外部研修への参加 |     |                              |
| 主な行事等     | ☆月毎のレストラン学習(食事マナー習得)社会性を学ぶ。☆土曜日及び祝日等近郊の公園に出掛ける。☆季節ごとのイベントレクリエーション活動   |   |   |     |                              |

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |                   |    |              |
|----------------|-------------------|----|--------------|
| ○事業所名          | スクラムトライ放課後等デイサービス |    |              |
| ○保護者評価実施期間     | 2024年12月1日        |    | ～ 2025年1月15日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)            | 25 | (回答者数) 20    |
| ○従業者評価実施期間     | 2024年12月1日        |    | ～ 2025年1月15日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)            | 10 | (回答者数) 10    |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年1月28日        |    |              |

## ○分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること         | 工夫していることや意識的に行っている取組等            | さらに充実を図るための取組等                        |
|---|--|----------------------------------|---------------------------------------|
| 1 | 利用者、保護者の要望や状態に合わせて支援を行っている。                        | 生活リズムの安定を図りながら定期的な通所が出来る様に支援します。 | ・利用者の要望や身体状況にあわせ無理しないさせない日ごとの療育プログラム。 |
| 2 | 広い軒屋で療育やレクリエーション活動等こどもがストレスなく過ごせるスペースを確保。(デイの前が公園) | 広い教室や公園遊びなどで体を動かしてストレスを軽減する。     | スポーツ用具や健康器具の追加でレクリエーション活動の充実を図る。      |
| 3 | 毎月のレストラン学習や近郊の公園遊び平日の教室とは違う体験ができる。                 | 外出さきでは、こどもたちの安全を最優先にかがける。        | 外出さきがマンネリにならぬよう職員や子供たちの希望を聞き入れる。      |

|   | 事業所の弱み(※)だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等                     | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等                           |
|---|--|---------------------------------------|--|
| 1 | 他事業所及び関係機関との地域連携が弱いと思われる。                  | 関係機関とのつながりが弱いと思われるが、イベント等の参加に消極的と思われる | 職員等参加できるイベントや講演があれば参加するように促していく                |
| 2 | 防災訓練及び避難訓練年2回実施しているが保護者へのアナウンスの告知不足。       | 日頃の療育や業務に追われて準備不足を改善していく。             | 書類やラインなどで訓練の周知徹底を行う。                           |
| 3 | 教育グッズの不足、教室内の展示や装飾などが殺風景である。               | シンプルイズベストにこだわりすぎている。                  | 子どもたちが明るく過ごせる教室のレイアウトや装飾品を追加していく。随時必要な教材もそろえる。 |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

|      |                   |
|------|-------------------|
| 事業所名 | スクラムトライ放課後等デイサービス |
|------|-------------------|

公表日 2025年 1月 28日

利用児童数

25

回収数 20

|   | チェック項目  | 評価 |               |     |       | ご意見   | ご意見を踏まえた対応                             |
|---|---|----|---------------|-----|-------|---|--|
|   |   | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない |   |  |
| 環境・体制整備   | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。  | 20 |               |     |       | ・一軒家で広々としていて、いつものびのびと過ごさせてもらっています。<br>・いつも広々とお部屋を使わせてもらい助かっています。                            | ・引き続き、児童が安全かつ快適に過ごせるよう配慮していきます。        |
|   | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。   | 20 |               |     |       | はい：16<br>・先生方の人数も多く安心していきます。  | ・今後も適切な人員配置に努めます。                      |
|   | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。  | 20 |               |     |       |   | ・廊下や段差等には注意喚起のイラストを配置し対応していきます。        |
|   | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。   | 20 |               |     |       |   | ・毎日の消毒・清掃活動を継続して実施していきます。              |
| 適切な支援の提供  | 5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。  | 20 |               |     |       |   | ・今後も定期的に話し合い、業務改善に努めていきます。             |
|   | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。  | 20 |               |     |       |   | ・今後も定期的に話し合い、業務改善に努めていきます。             |
|   | 7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画や放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。   | 20 |               |     |       |   | ・今後も各児童と保護者に寄り添い、より良い支援計画の作成に努めていきます。  |
|   | 8 児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）には、児童発達支援（放課後等デイサービス）ガイドラインの「児童発達支援（放課後等デイサービス）の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 20 |               |     |       | はい：16<br>・楽しく通所する中で色々な体験や学びをさせていたくことができている、ありがたく思っています。                                     |  |
|   | 9 児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）に沿った支援が行われていると思いますか。  | 18 | 2             |     |       |   |  |
|   | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。  | 18 | 2             |     |       | ・好きなことやハマっていることなどを取り入れていただいたり、毎月の工作などもあり、日々楽しく色々なことに取り組んでいると思います。<br>・色々なおでかけや公園遊び、様々な活動を通し | ・引き続き、児童の様子を見ながら固定化しないよう工夫していきます。      |
|   | 11 保育所や認定こども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。  | 2  | 9             | 9   |       | ・交流をしたという話は聞いたことがありません。   |  |
| 保護者への説明等  | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。  | 20 |               |     |       |   | ・運営規定、支援内容、利用者負担額等について丁寧な説明を行えるよう努めます。 |
|   | 13 「児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。  | 20 |               |     |       |   | ・運営規定、支援内容、利用者負担額等について丁寧な説明を行えるよう努めます。 |
|   | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。   | 15 | 5             |     |       |   |  |
|   | 15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。   | 20 |               |     |       |   |  |
|   | 16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。  | 17 | 2             | 1   |       |   |  |
|   | 17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。  | 18 | 2             |     |       |   |  |
|   | 18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。                                    | 4  | 8             | 8   |       |   | 要望が多くあれば検討していきたい                       |
| 19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 16  | 4  |               |     |       |   |  |

|                                 |    |  |    |   |  |  |  |                                      |
|---------------------------------|----|--|----|---|--|--|--|--------------------------------------|
|                                 | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている<br>と思いますか。  | 20 |   |  |  | ・送迎時や連絡帳、スマホメッセージのやりとり<br>などで状況や課題などを伝達しあっており、日ご<br>ろから共通理解ができていてとても助かっていま<br>す。 | 今後も継続していきます                          |
|                                 | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体<br>制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発<br>信されていますか。                   | 13 | 7 |  |  |  | ・今後、活動内容や行事予定を伝える方法を考え<br>ていきます。     |
|                                 | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。   | 19 | 1 |  |  | ・ご注意いただいていると思います   | ・個人情報の扱いについて、入所時に丁寧な説明<br>を心掛けていきます。 |
| 非<br>常<br>時<br>等<br>の<br>対<br>応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニ<br>ュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されて<br>いますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 15 | 5 |  |  | ・訓練をされているのかどうか分からない  | ・職員、保護者ともにマニュアルの周知徹底に努<br>めます。       |
|                                 | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な<br>訓練が行われていますか。   | 15 | 5 |  |  |  | 今後も、定期的に行っておきます                      |
|                                 | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される<br>等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか<br>。                             | 16 | 4 |  |  |  |                                      |
|                                 | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や<br>事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。                                  | 17 | 3 |  |  |  |                                      |
| 満<br>足<br>度                     | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。   | 20 |   |  |  |  |                                      |
|                                 | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。   | 20 |   |  |  |  |                                      |
|                                 | 29 | 事業所の支援に満足していますか。   | 20 |   |  |  |  |                                      |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名    |    | スクラムトライ放課後等デイサービス  |    |     |   | 公表日  | 2025 年 1 月 28 日 |
|---------|----|--|----|-----|---|--|-----------------|
|         |    | チェック項目   | はい | いいえ | 工夫している点                                 | 課題や改善すべき点                                  |                 |
| 環境・体制整備 | 1  | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。   | 9  | 1   | 児童が安全かつ快適に過ごせるよう配慮していきます                | ・引き続き、児童が安全かつ快適に過ごせるよう配慮していきます。            |                 |
|         | 2  | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。  | 7  | 3   | 適切な人員を配置している                            | ・今後も適切な人員配置に努めます。                          |                 |
|         | 3  | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。  | 4  | 6   | ・わずかな段差はあるものの、安全第一で活動できるよう環境を整えている      |  |                 |
|         | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。  | 7  | 3   | ・支援終了後には、適切に掃除・消毒を行っている                 |  |                 |
|         | 5  | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。   | 9  | 1   |   |  |                 |
| 業務改善    | 6  | 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。  | 7  | 3   | ・定期的なミーティングを行い、全職員で業務改善に努めている           | ・今後も定期的に話し合い、業務改善に努めていきます。                 |                 |
|         | 7  | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。   | 8  | 2   |   |  |                 |
|         | 8  | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。   | 8  | 2   | ・定期的に事業所内での研修を行っている                     | ・今後も研修への積極的な参加を促進していきます。                   |                 |
|         | 9  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。   | 3  | 7   | ・第三者外部評価は受審していない                        | ・外部評価について社内全体で話し合い、導入について検討していきます。         |                 |
|         | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。  | 8  | 2   | ・定期的に事業所内での研修を行っている                     | ・今後も研修への積極的な参加を促進していきます。                   |                 |
| 適切な支援   | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。  | 9  | 1   |   |  |                 |
|         | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)を作成しているか。   | 8  | 2   | ・定期的に面談等を行い、保護者の意向や児童の意見も取り入れて計画を作成している | ・今後も各児童と保護者に寄り添い、より良い支援計画の作成に努めていきます。      |                 |
|         | 13 | 児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。   | 8  | 2   | ・専門家の意見も取り入れながら、個々の計画に即した支援の実施をしている     | ・子どもの状況に応じた項目の設定や、より細やかな支援に努めます。           |                 |
|         | 14 | 児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。  | 8  | 2   |   |  |                 |
|         | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。  | 8  | 2   | ・個別活動と集団活動をバランスよく取り入れるようにしている           | ・今後も児童の状況に応じて、個別、集団活動を組み合わせながら計画を作成していきます。 |                 |
|         | 16 | 児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)には、児童発達支援(放課後等デイサービス)ガイドラインの「児童発達支援(放課後等デイサービス)の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 8  | 2   |   |  |                 |
|         | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。   | 10 |     | ・活動プログラムについては、職員全員で話し合い立案している           | ・引き続き複数の職員で話し合いながら、より効果的なプログラムを作成していきます。   |                 |

|  |  |  |    |          |  |  |
|--|--|--|----|----------|--|--|
| の<br>提<br>供  | 18   | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。   | 9  | 1        | ・季節や曜日によってプログラムを変えている                              | ・引き続き、児童の様子を見ながら固定化しないよう工夫していきます。              |
|  | 19   | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成し、支援が行われているか。  | 10 |          | ・職員間で意見を出し合い、固定化しないよう工夫している                        |  |
|  | 20   | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。  | 10 |          |  |  |
|  | 21   | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。   | 6  | 4        | ・支援終了後に参加可能な職員で振り返りを行っている                          | ・当日中に情報の共有を図り、翌日の支援に備えていきます。                   |
|  | 22   | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。   | 10 |          | ・問題点や気付いた点をミーティングで話し合うとともに記録に残し、検証や改善に活用している       | ・引き続き、情報の共有・記録を徹底し、支援の改善に努めます。                 |
|  | 23   | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。  | 9  | 1        | ・定期的にモニタリングを行い、課題や達成、取り組みなどを見直している                 | ・引き続き、定期的なモニタリングと支援計画の見直しを行っています。              |
|  | 24   | <b>【放デイのみ】</b> 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。   | 8  | 2        | 行っている  | 今後も続けていきます                                     |
|  | 25   | <b>【放デイのみ】</b> こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定を育てるための支援を行っているか。  | 8  | 2        |  |  |
| 関<br>係<br>機<br>関<br>や<br>保<br>護<br>者<br>と<br>の<br>連<br>携 | 26   | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。   | 8  | 2        | ・管理者が出席している  | ・今後も継続して参加し、会議で得た情報は全職員で共有していきます。              |
|  | 27   | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。   | 10 |          | ・該当児童なし  | ・現在は該当児童がいませんが、受け入れがあった場合、対応していきたいと思います。       |
|  | 28   | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。   | 6  | 4        | ・必要に応じて情報を共有している                                   | ・今後も必要な情報の収集を行い、支援に生かしていきます。                   |
|  | 29   | 保育所や認定こども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。  | 2  | 8        | ・現在障がいのない児童と活動する機会は提供できていない                        | 様子を見ながら機会を提供できるよう努めていきます。                      |
|  | 30   | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。   | 10 |          | ・送迎の際や連絡帳などで、児童の様子をお伝えしている                         | ・連絡帳や、必要に応じて電話連絡なども活用しながらしっかりと連携を取れるよう努めていきます。 |
|  | 31   | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。   | 6  | 4        | ・家族支援として相談にはその都度対応しているが、保護者への積極的なトレーニングの実施には至っていない | ・保護者の悩みや子育てについて相談できる機会を増やす方法を検討をしていきます。        |
|  | 32   | <b>【児発事業所・児発センターのみ】</b> 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 |    |          |  |  |
|  | 33   | <b>【児発事業所・児発センターのみ】</b> 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。   |    |          |  |  |
|  | 34   | <b>【児発センターのみ】</b> 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。   |    |          |  |  |
|  | 35   | <b>【児発センターのみ】</b> 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。   |    |          |  |  |
|  | 36   | <b>【児発センターのみ】</b> (自立支援)協議会・こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。   |    |          |  |  |
| 37   | <b>【放デイのみ】</b> 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | 10   |    | 適切に行っている | 今後も適切に行っていきます。                                     |  |

|          |    |   |    |   |                                   |   |
|----------|----|---|----|---|-----------------------------------|---|
|          | 38 | <u>【放デイのみ】</u> 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。                       | 10 |   | 必要に応じて行っています。                     |   |
|          | 39 | <u>【放デイのみ】</u> 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。               | 8  | 2 | ・現在、対象児童なし                        | ・必要に応じて対応していきたいと思います。                                     |
|          | 40 | <u>【放デイのみ】</u> (自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。   | 5  | 5 | 積極的ではない                           | 参加するように促していきます。   |
| 保護者への説明等 | 41 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。  | 10 |   | ・契約の際に、丁寧な説明を心掛けている               | ・運営規定、支援内容、利用者負担額等について丁寧な説明を行えるよう努めます。                    |
|          | 42 | 児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 10 |   |                                   |   |
|          | 43 | 「児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。                              | 10 |   | ・契約の際に、丁寧な説明を心掛けている               | ・運営規定、支援内容、利用者負担額等について丁寧な説明を行えるよう努めます。                    |
|          | 44 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。  | 8  | 2 |                                   |   |
|          | 45 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。    | 5  | 5 | 積極的には行っていない                       | 要望が多くあれば検討していきたい  |
|          | 46 | こどもや保護者からの相談や苦情、申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や苦情、申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。            | 10 |   | 迅速に対応している                         | 今後も継続していく   |
|          | 47 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                      | 7  | 3 | 個人情報の関係で会報等での公表は控えている             | ・今後、活動内容や行事予定を伝える方法を考えていきます。                              |
|          | 48 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。   | 10 |   | ・個人情報は持ち出し厳禁にしている                 | ・個人情報の扱いについて、入所時に丁寧な説明を心掛けていきます。                          |
|          | 49 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。   | 10 |   | ・保護者とは連絡ノート等を使って情報伝達を行っている        | ・わかり易く、丁寧な対応を心がけていますが、障害のある児童に対してはもっと工夫して表現していければと考えています。 |
|          | 50 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。   | 6  | 4 | 積極的には行っていない                       | 要望が多くあれば検討していきたい  |
|          | 51 | <u>【放デイのみ】</u> 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。                                  | 8  | 2 | ・対応は迅速に実施している                     | ・今後苦情が寄せられた際は、迅速かつ丁寧に対応できるよう体制を整えていきます。                   |
| 非常時等の対応  | 52 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。               | 9  | 1 | ・職員には周知できているが、保護者への周知が十分でない       | ・職員、保護者ともにマニュアルの周知徹底に努めます。                                |
|          | 53 | 業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                     | 9  | 1 |                                   |   |
|          | 54 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。   | 10 |   |                                   |   |
|          | 55 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。  | 10 |   | ・該当の児童については、契約時に保護者からの聞き取りで把握している | ・今後は必要に応じてかかりつけ医からの指示書をもらうなど、より徹底した管理に努めます。               |
|          | 56 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                                  | 8  | 2 |                                   |   |
|          | 57 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                                     | 9  | 1 | 周知しているが、徹底されていないように思う             |   |

|    |  |    |  |                                      |   |
|----|--|----|--|--------------------------------------|---|
| 58 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。                                      | 10 |  | ・ヒヤリハットがあった際には、ミーティングで報告して対応を話し合っている | ・今後もミーティングなどで共有し、対策を考えていきます。                            |
| 59 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。   | 10 |  | ・虐待の防止を啓発・普及するための研修を実施している           | ・今後も積極的に研修に参加できる体制を整えていきます。                             |
| 60 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 | 10 |  | ・対象児童無し                              | ・今後必要な児童の受入れがあったときのためにマニュアルを整備するなど、対応方針を明確にしていきたいと思います。 |